

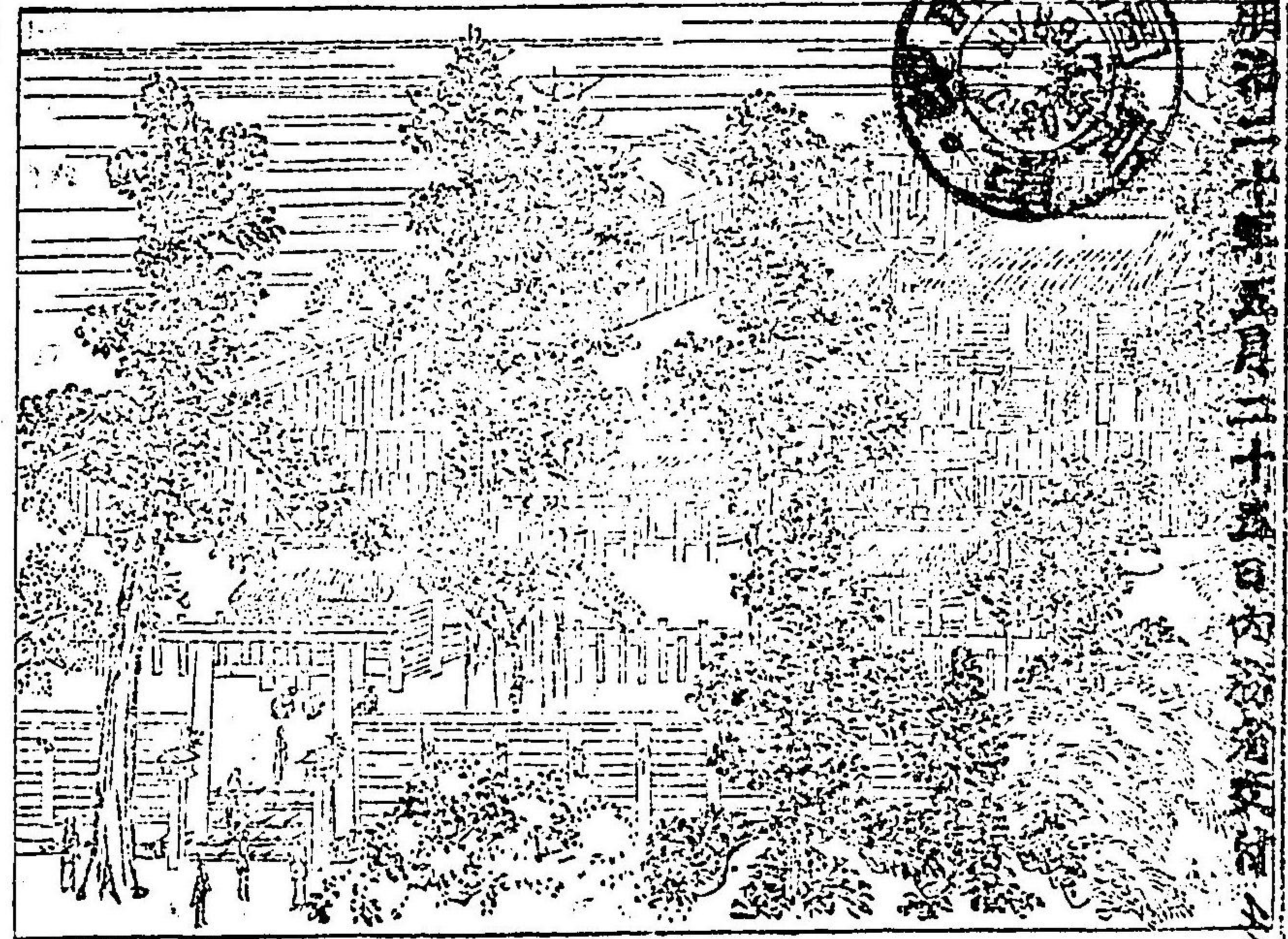
特 57

371

板権免許

系宮みゆけ  
全





明治廿二年三月二十五日  
山田市街旅人宿

山田市街旅人宿

中之切町

岸田屋佐吉

すし久

今在家町

いそべ九太夫

多け長兵衛

正木鈴七

角や甚平

外宮前

うに立

今橋六兵衛

かきや和宗次

北むらや甚藏

のまや彦兵衛

ありたきや

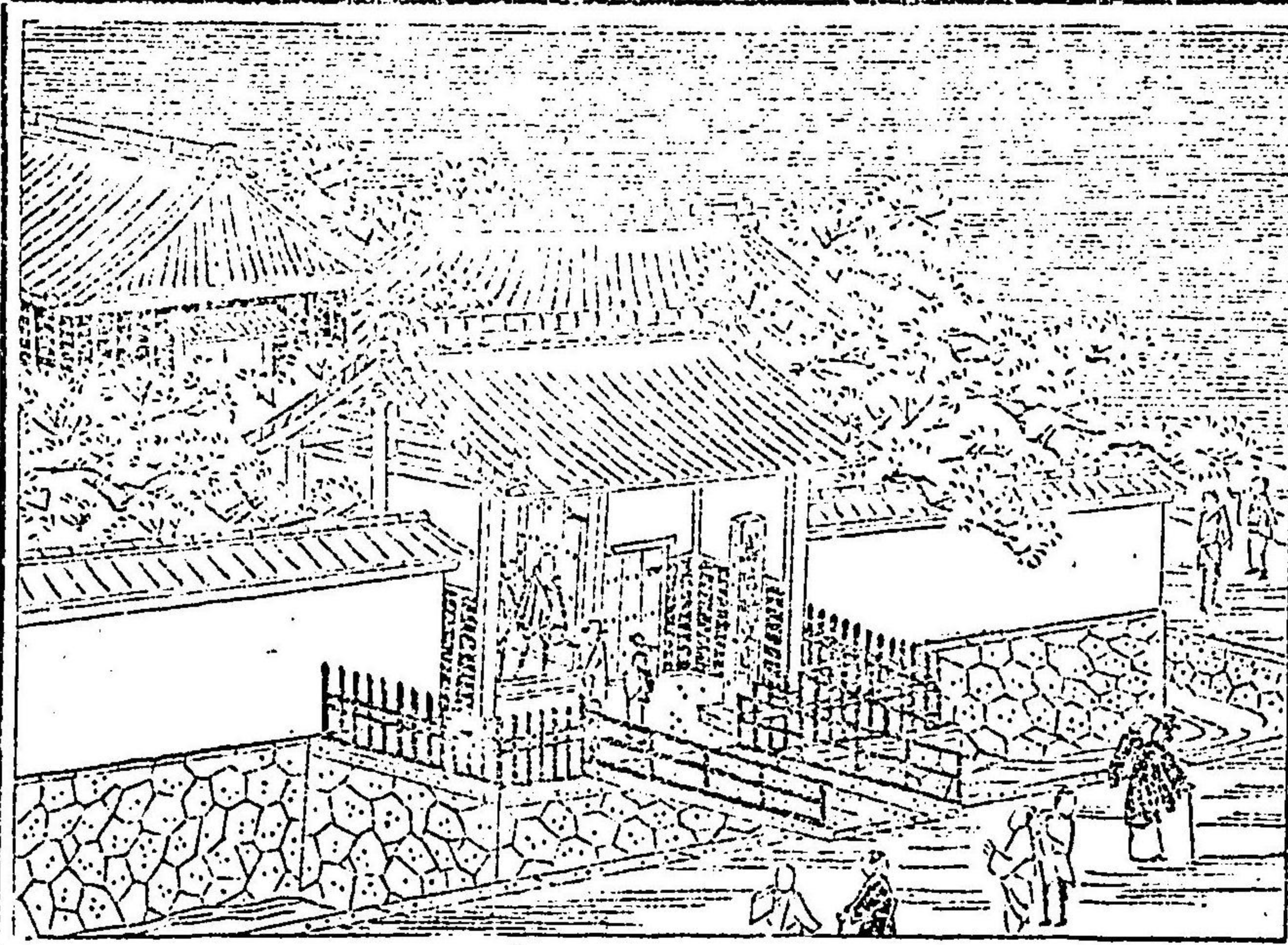
参宮みやげ序  
余業を硯の海みほさり筆又耕して果おた草双紙を編むこ  
と久しく營業また繁栄を加へて勝を探るこゝろざしと果  
さす年來此ことを心憂く思ひしよ去年の文月圖らきも神  
風の伊勢よ來りけるがうねまき今年初月某の日百船の度  
會に杖を曳き神路山高き神徳を仰ぐことれかまこさよ海  
よ遊れ記一卷を編めて参宮みやげと号け總角の家土度と  
爲まに或人謂らく此書素より賣ひけらかそ料なすすと  
このまゝに打置んけ遺憾ければ我お等しき初詣の人の  
め世お公に爲るこそよけれと強ちよ請るまゝをこある  
あぐら繪をさへ添く其望に充すこと爾と

明治廿二年は春さくらさき二十五日  
梅花はじめて笑みを呈せる處に

柳葉亭繁彦識

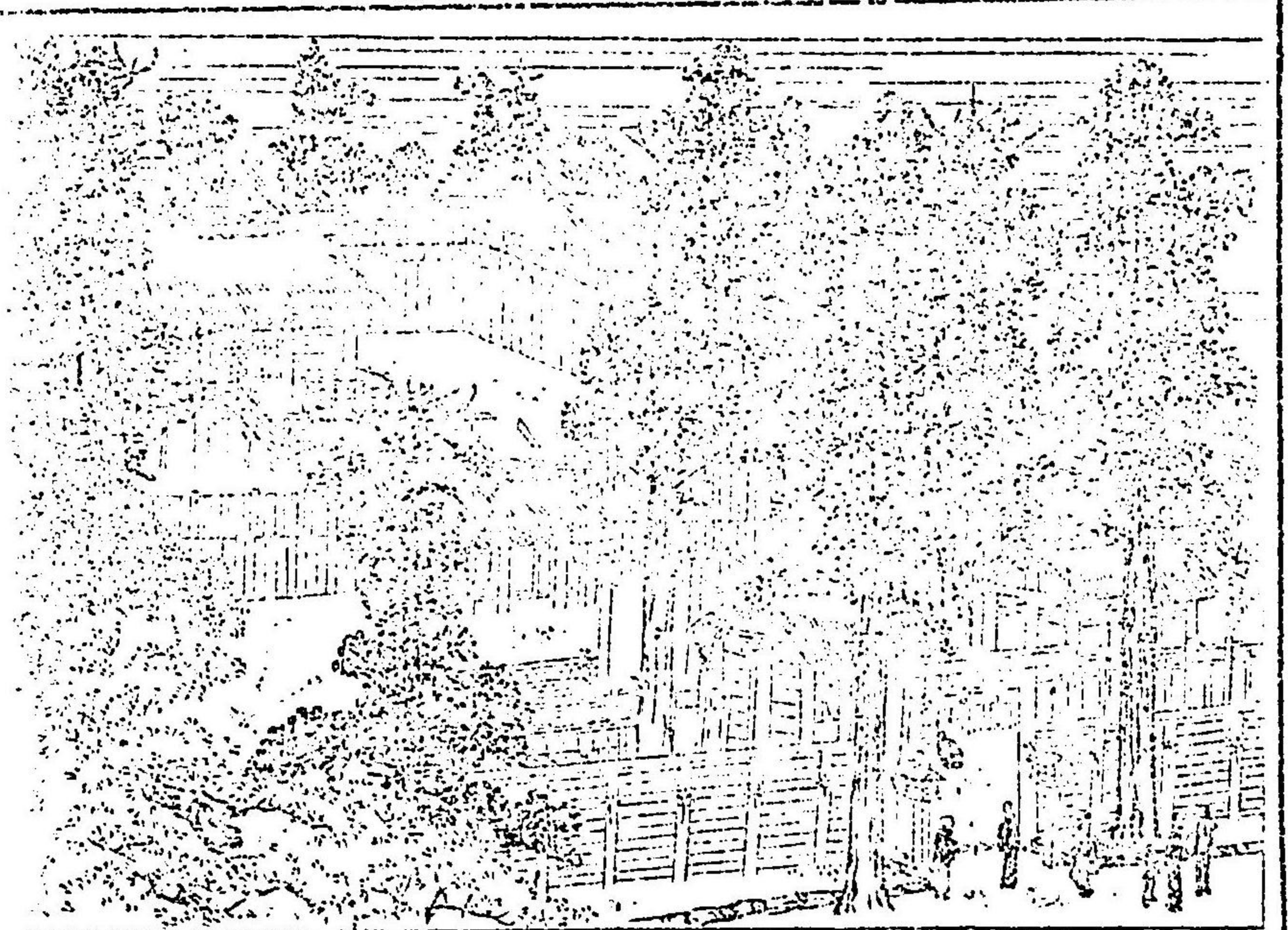


宮崎文庫



両口や勘十郎  
 瀧田や喜榮  
 とほや善七  
 東や六郎  
 大やす  
 あさ吉  
 神田や幸吉  
 矢津や彌兵衛  
 二見町  
 松坂や新助  
 かどや六郎  
 いろはや  
 中井屋孫兵衛  
 もみぢや六次郎  
 朝熊山  
 豆腐や佐吉

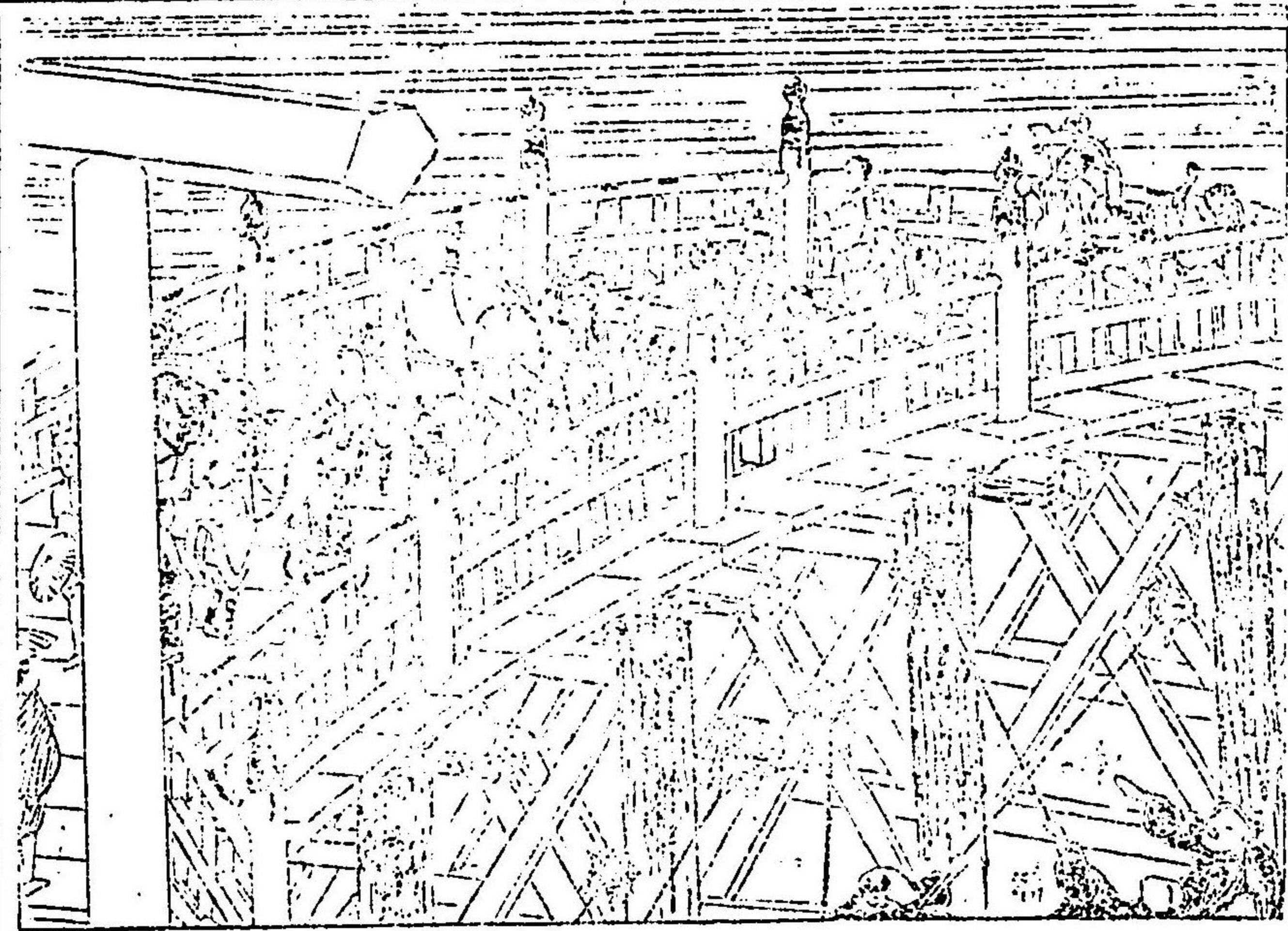
外宮



あわや熊藏  
 たけや六兵衛  
 尾上町  
 ふくるや  
 桔梗屋太郎兵衛  
 津屋喜兵衛  
 十もんトや  
 ふぢや  
 上むらや十藏  
 松しまや善三郎  
 長井政右衛門  
 岡本町  
 つたや柳助  
 古市町  
 たほたや  
 まつや

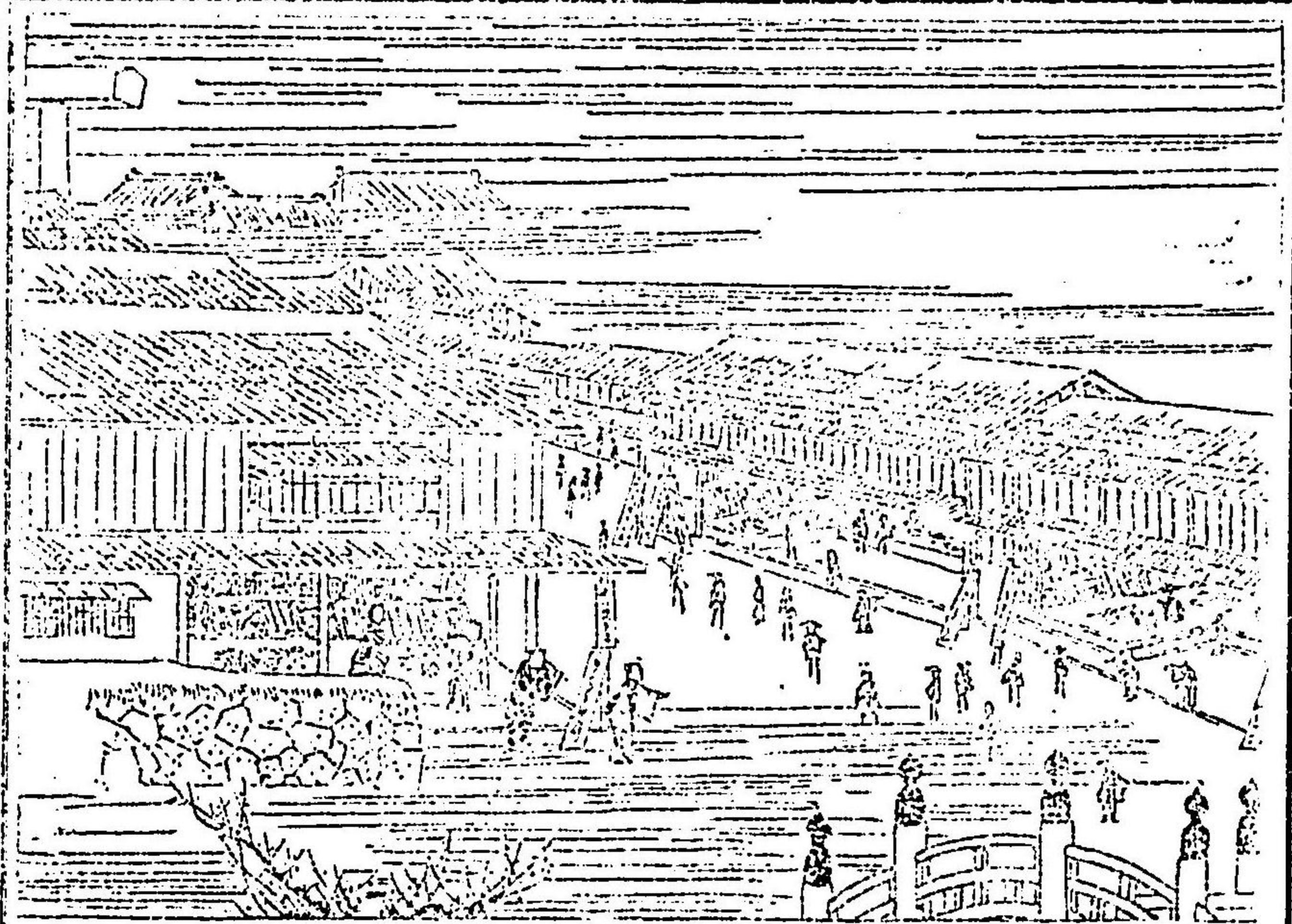


宇治 橋



- 豊宮崎 高倉山にあり
- 鼓ヶ嶽 豊宮崎より巽の山  
お岩の世古れ奥より
- つゝら石 本名尾部坂と云
- 間山 本名浦田坂と云
- 牛谷坂 宇治よりあり
- 神宮司廳 宇治浦田間あり
- 猿田彦神社 宇治の東の山下と云
- 西行谷 又御裳濯川とも云
- 五十鈴川 五十鈴の川上南の  
山中あり
- 鏡石 内宮入口に有り
- 一の鳥居 宮中にあり
- 荒祭ノ宮 同
- 風日祈ノ宮 本宮の北中村あり
- 月讀ノ宮 同
- 月讀荒御魂宮 同
- 伊弉諾宮 宮川上野尻村あり
- 伊弉册宮 同
- 龍ノ原並宮 志州磯部にあり
- 伊雜ノ宮 同
- 時雍館 神道の説教所あり
- 神路山 内宮の御山の總名

御稜町



- 内宮 ○外宮
- 多賀ノ宮 宮中よりあり
- 土ノ宮 同
- 月讀ノ宮 宮後町あり
- 風ノ宮 宮中よりあり
- 高倉の岩屋 西南の山にあり
- 清盛楠 一ノ鳥居橋の側也

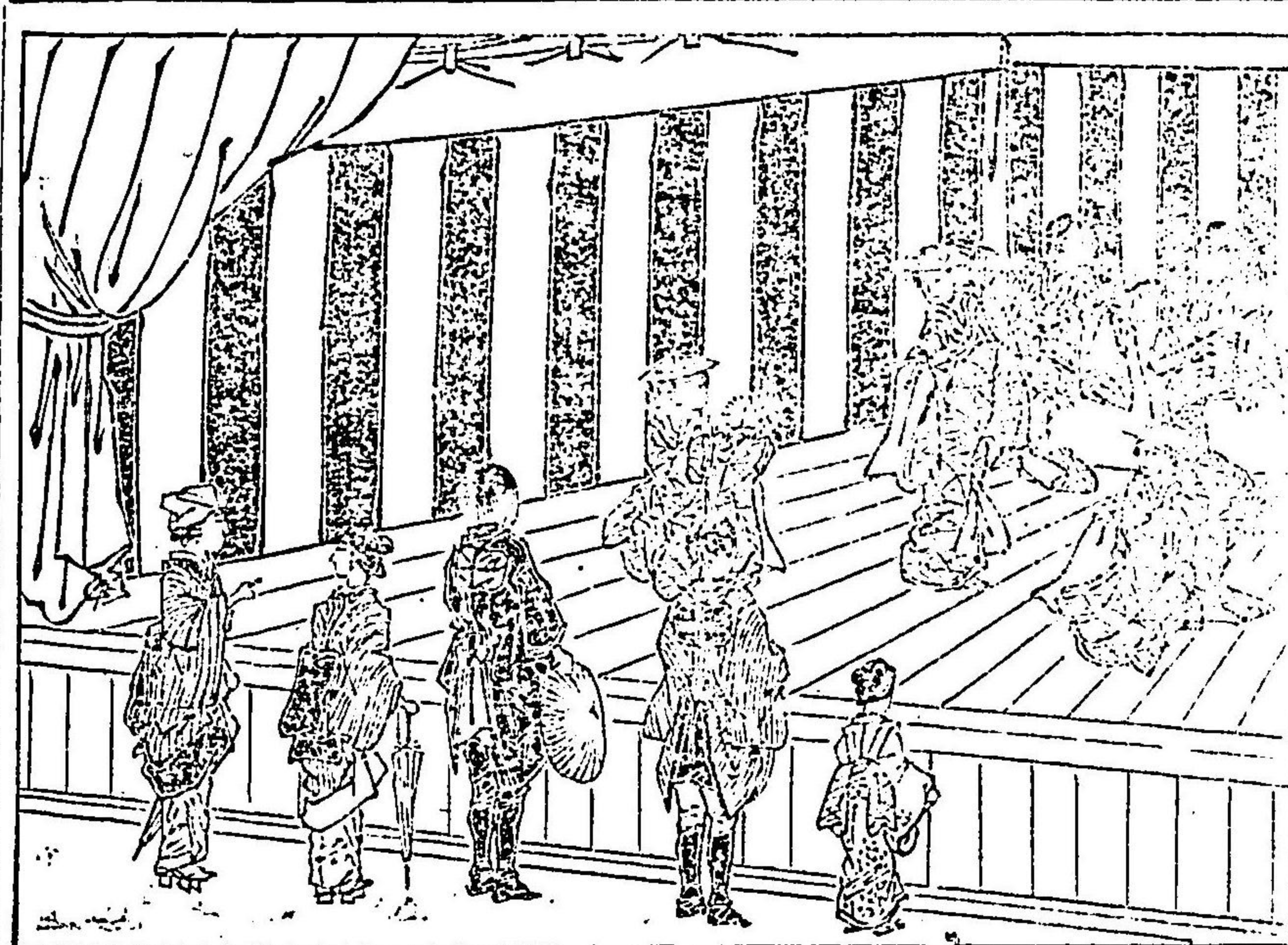
名所あらまし

右の俗に道者やと稱し久しく諸國へ聞わたる名高きところやあて道者人を大切に取扱ひ諸事まんせりある事ハ一度お泊りのね人之何れも御ぞんじゆる參宮のせつと右家々のうち御都合よきを御ねらみの上御とまりあされべく候

あま村  
はしもとや  
かどや久左衛門



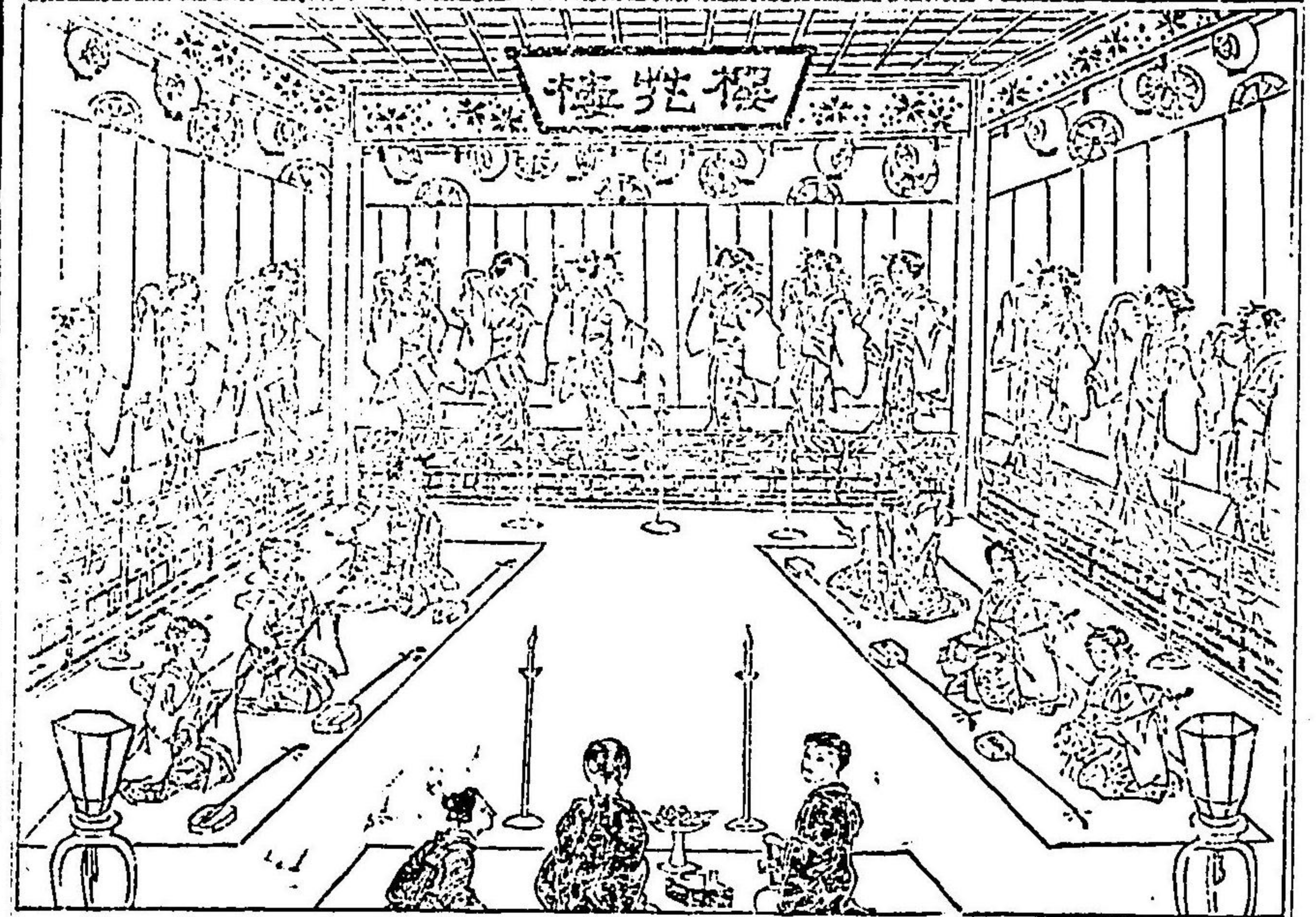
玉 た 杉 た



- 赤ふくもち 宇治櫻木町よりあり
  - たいこうもち 同
  - 土産もの 御坂町の両側よりあり
  - 萬金丹 朝熊山其外にあり
  - 壺や烟草入 所々あり
  - 塗物類 岡本町に多し
  - 名物うどん 古市町にあり
  - 貝細工 二見より多し
  - 長壽もち 二見町あり
  - 壽老もち 同
  - 庖丁類 河崎町にあり
  - でんぐく 宮川の近邊にあり
- 内宮前宇治橋より諸方への  
里程左の通り
- あさや山へ七十二丁 ●二見浦へ百丁 ●外宮へ五十丁 ●宮川へ二丁 ●新茶屋三丁へ ●楠田へ四丁 ●松坂へ六丁 ●津へ十丁 ●余 ●關へ十六丁 ●桑名

名産あらまし

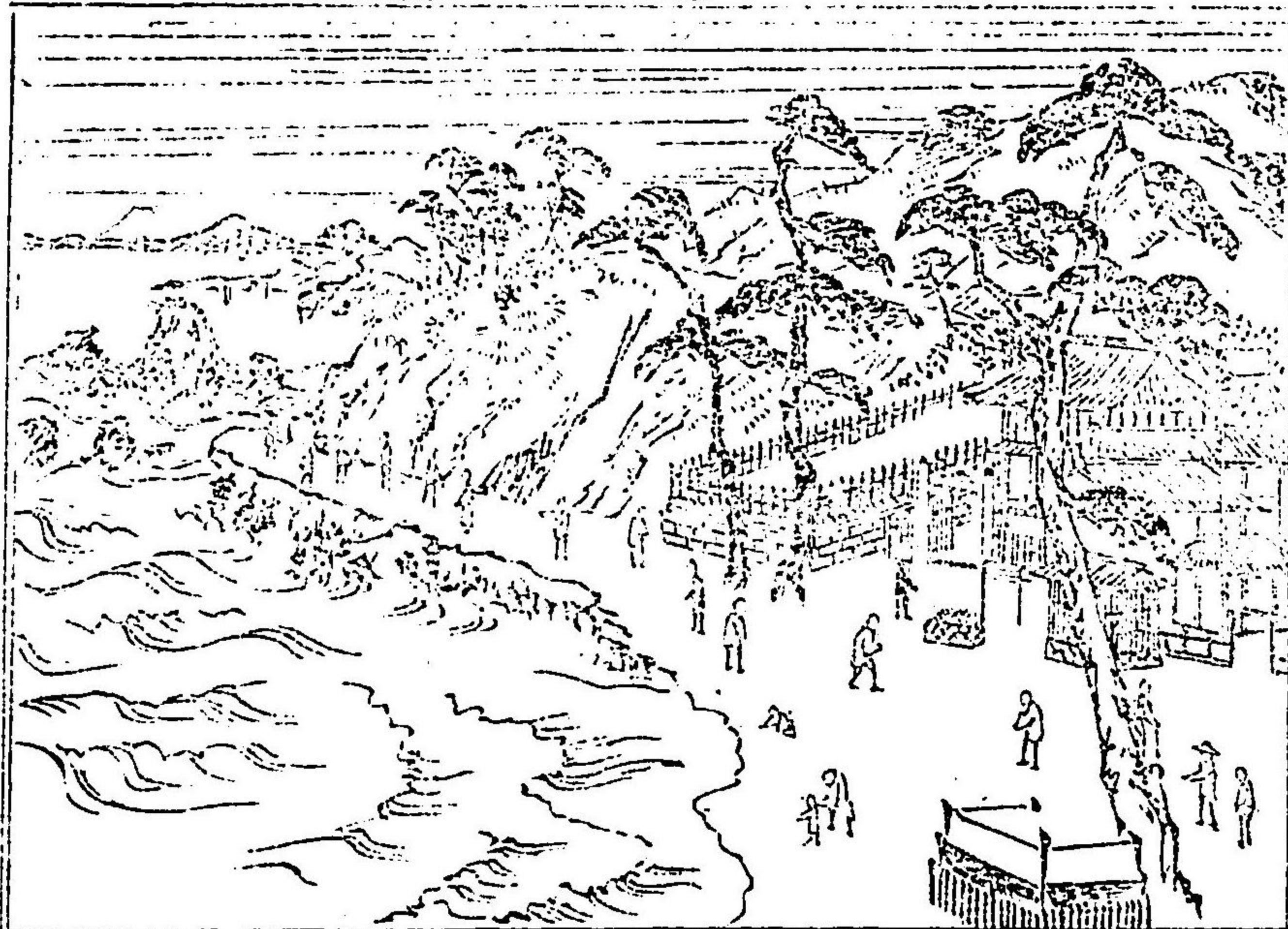
り 踊 の 市 古



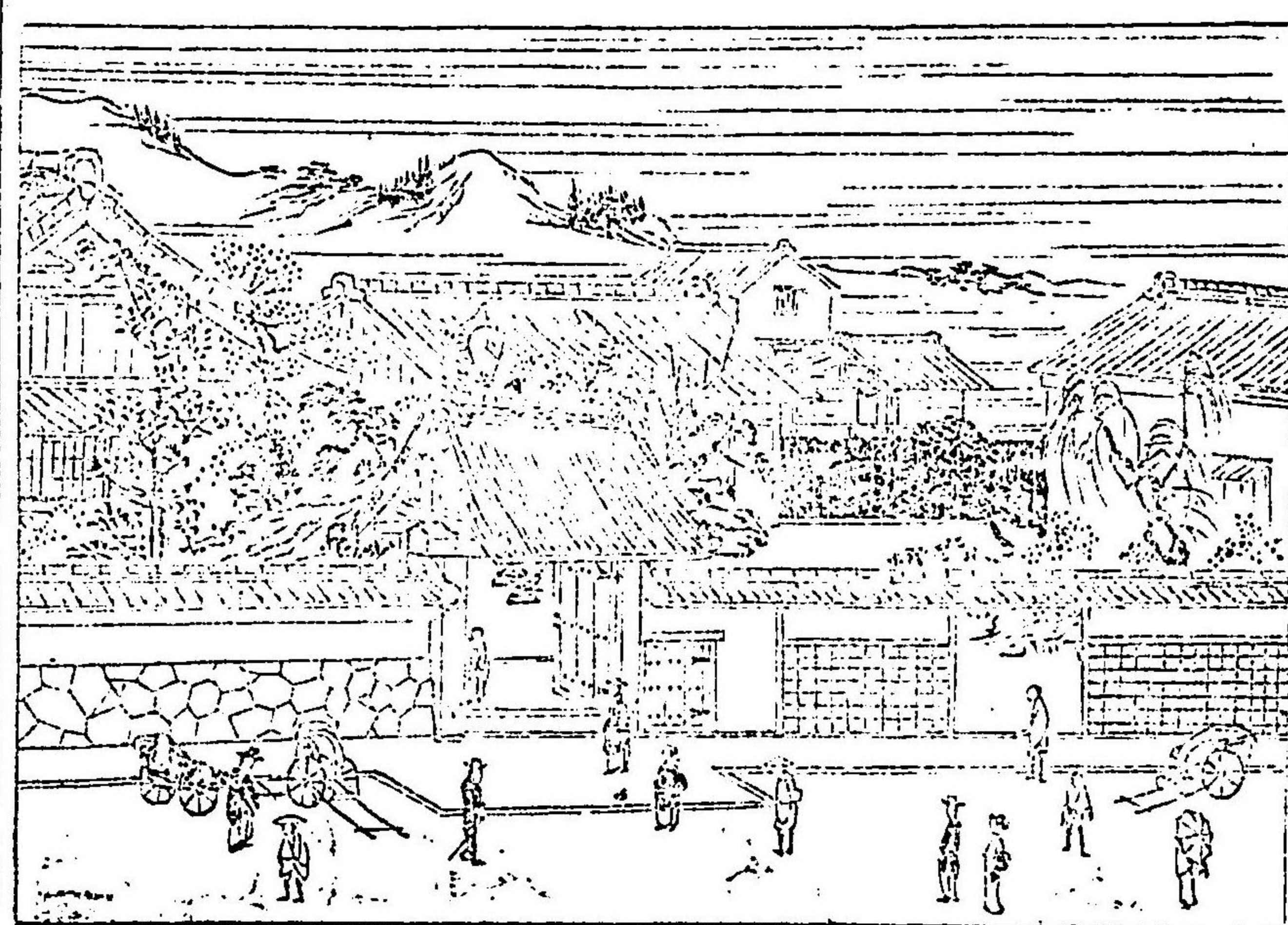
- 大山の祇社 宇治橋の東岩井田山にあり
  - 守武靈社 同
  - 楠部峠 御坂町より楠部へ出る山道なり 頗る絶景なり
  - 朝熊峠 朝熊岳の上あり
  - 金剛證寺 同寺は奥の院あり
  - 香海庵 朝熊川に麓にあり
  - 三津村 三津村の田あり
  - 濱 名高き名所あり
  - 二見 二見は道なり
  - 沙合橋 莊村北の濱邊にあり
  - 御旗殿 山田ヶ原の安養山と云ふ山あり
  - 西行舊跡 沙合橋より先橋社の側あり
  - 番柑子 黒瀬村の次の里也
  - 二軒茶屋 繁昌ノ町にて魚市あり
  - 河崎町 あり
- 以上の其大略を掲げたるものなれば  
其詳かあるんを欲する者の案内記等  
を據るべし



二見浦



神宮司廳



へ廿一リ  
 ●杉坂へ三十八丁●笹原へ九十九丁  
 ●家立へ二リ八丁●磯部へ三リヨ●  
 濱嶋へ五リ半●青峯へ四リ半●まど  
 やへ五リ半●甲賀へ六リ●相差へ七  
 リ●石鏡へ七リ半●波切へ十リ●鳥  
 羽へ三リ●南嶋五ヶ所へ四リ十八丁  
 ●西京へ三十六リ●大坂へ四十リ●  
 田丸へ三リ●長谷へ二十三リ●奈良  
 へ二十九リ●大壘山へ三十七リ●高  
 野山へ四十三リ●秋葉山へ六十リ●  
 東京へ百廿リヨ●松前へ三百廿リ

貸座敷

古市町  
 あぶらや  
 備前屋  
 杉本屋  
 あふみや

新町並新道

とよたや  
 半田屋  
 柳の國屋  
 津の國屋  
 かつらぎや  
 千歳樓  
 和泉屋  
 谷村屋  
 岡むろや  
 すし勝  
 たまや  
 大つや  
 奥田屋  
 半月樓  
 辻



と は 川 宮



參宮道中筋旅人宿

小 俣

上	か	川	木	白	三	い	大	は	な	中	ま	油	白
む	と	は	屋	子	國	か	和	つ	ら	よ	つ	塚	塚
ら	の	九	長	屋	屋	り	屋	せ	や	と	や	屋	屋
や	や	や	兵			や	や	や	や	や	屋	屋	
			衛										

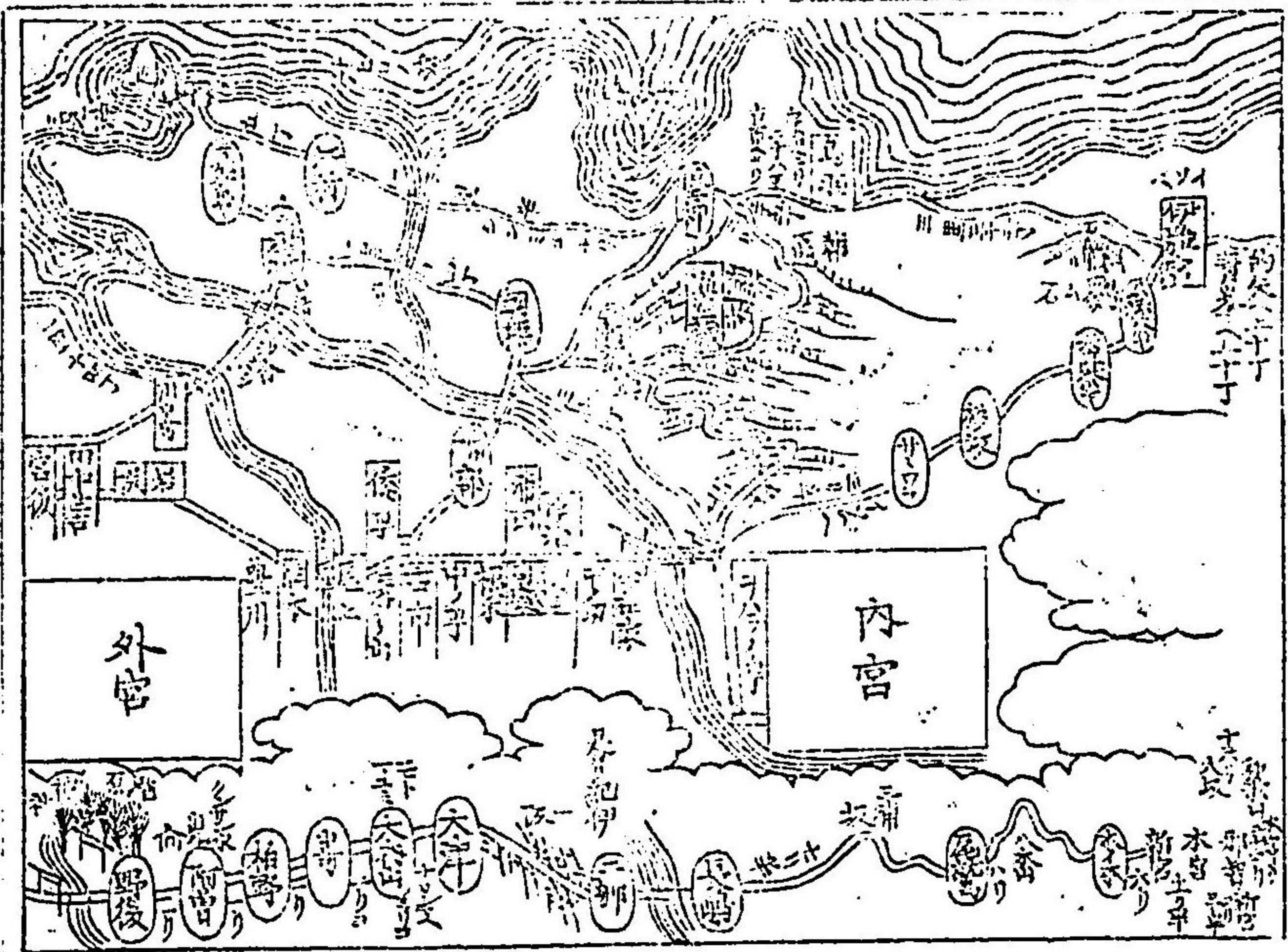
山 熊 朝



田	京	村	新	中	な	松	あ	き	よ	む	湊	増	さ	瀧	藤
は	川	ま	か	ト	か	も	ぶ	く	し	さ		田	い	田	本
九	屋	つ	ら	ま	や	と	ら	の	し	し	屋	屋	た	屋	屋
や		や	や	や	や	や	や	や	や	や	屋	屋	や	屋	屋

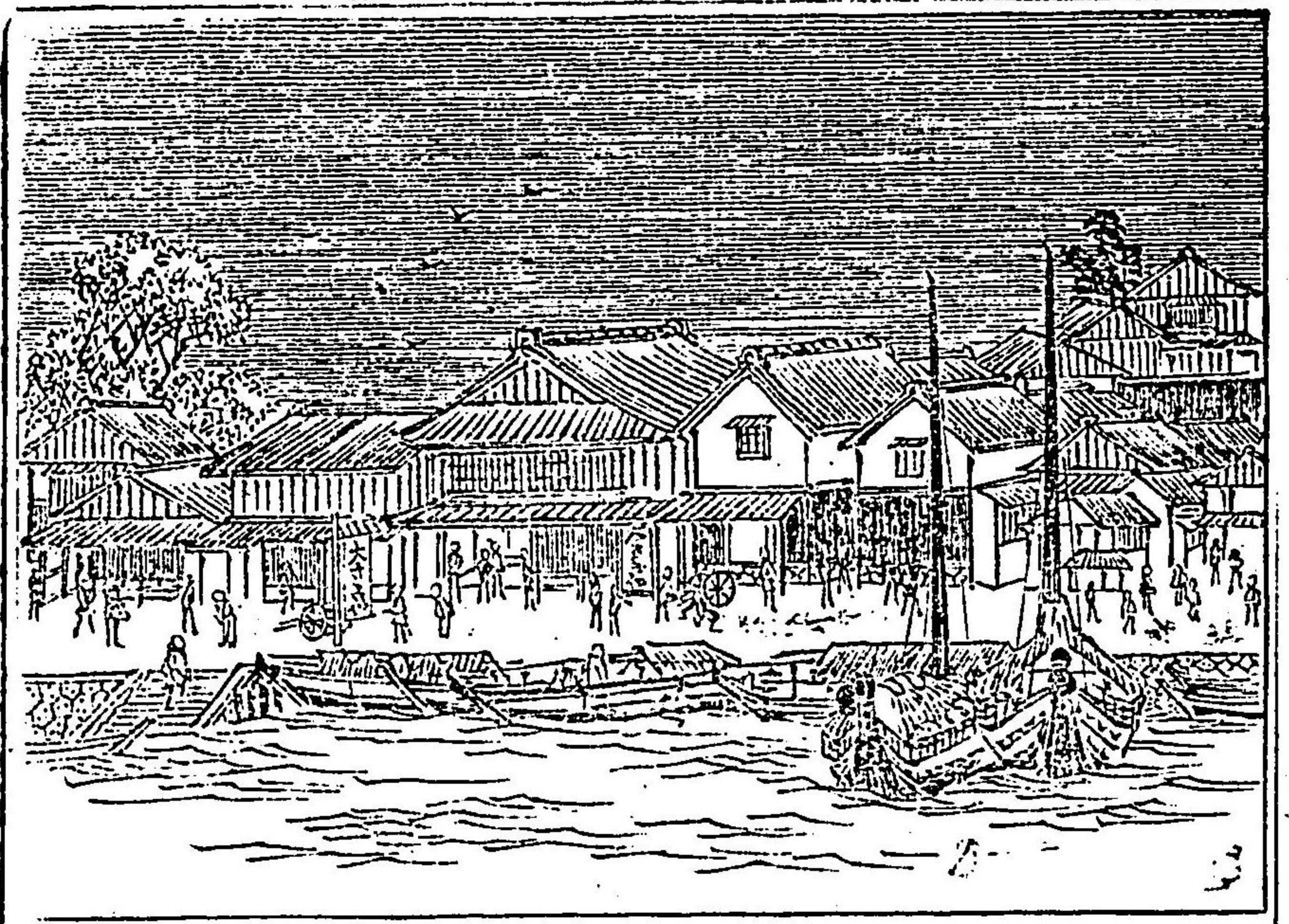


(一 其) 圖 檜 中 道 宮 蔭



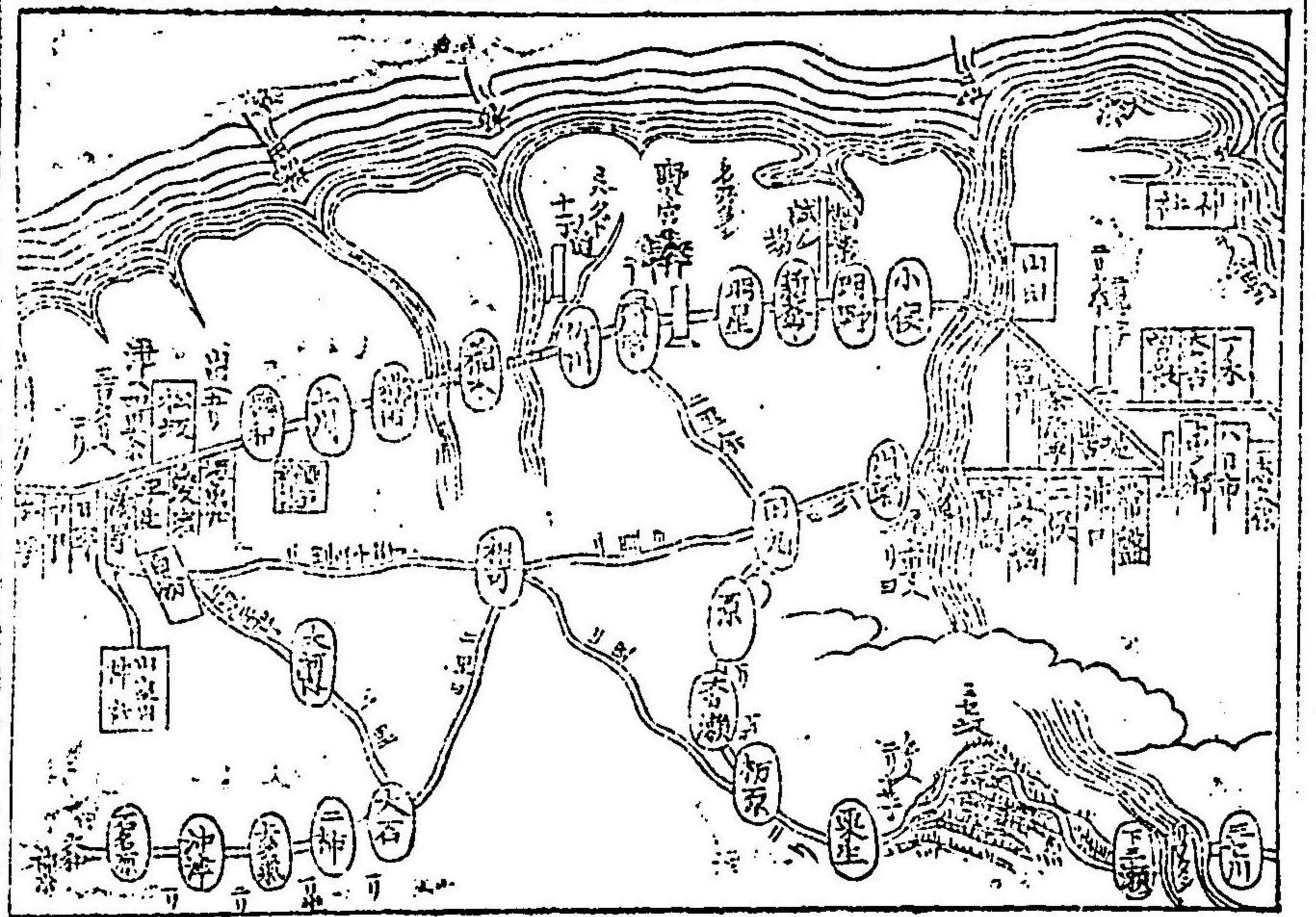
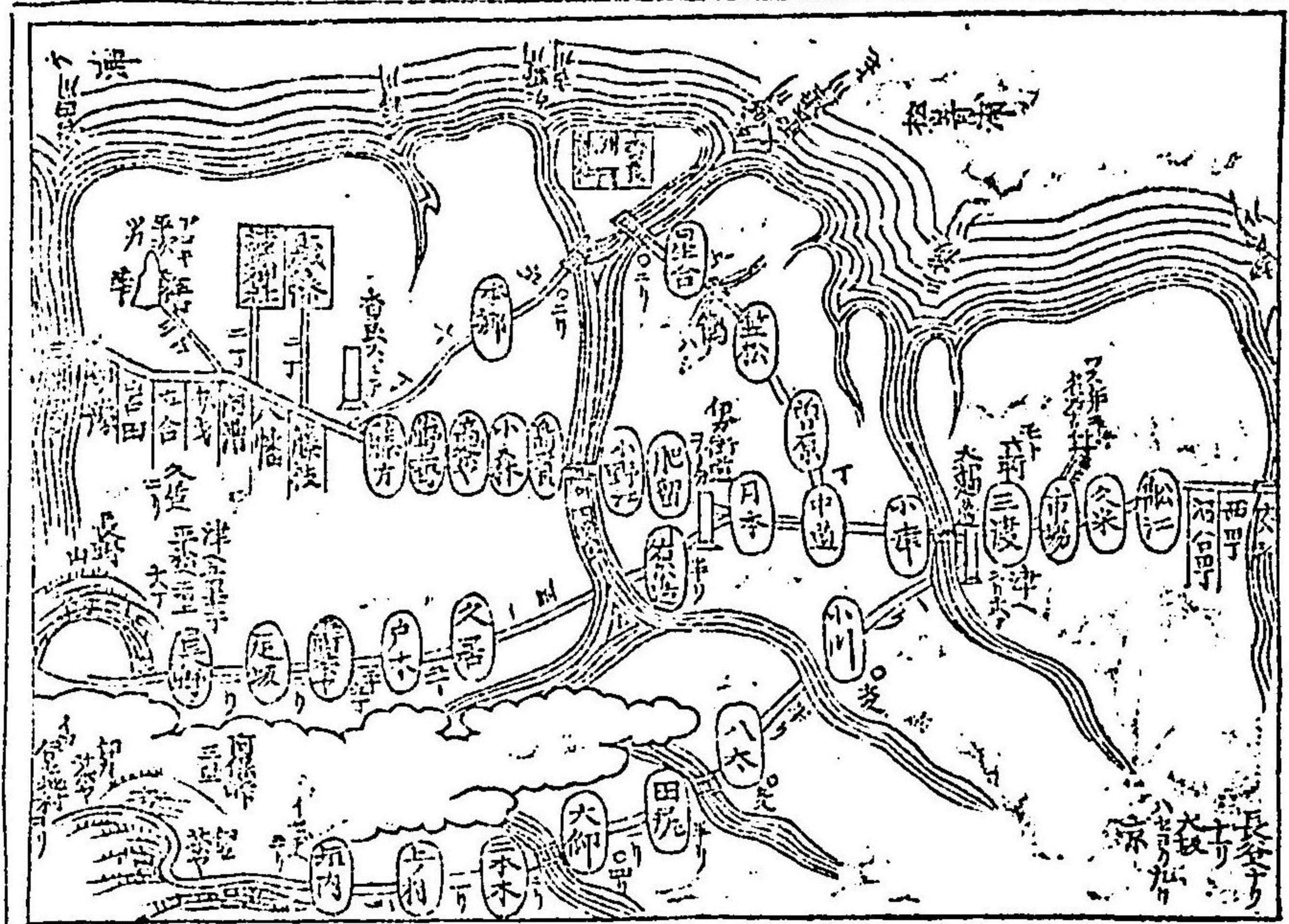
み	大	都	相	田	あ	は	あ
み	石	留	可	九	も	は	あ
ふ	井	車	か	も	あ	し	づ
さ	づ	み	つ	ふ	ふ	も	ま
や	つ	ち	る	ぎ	り	と	や
や	や	や	や	や	正	や	や
や	屋	屋	や	や			

社 神



も	櫛	齋	明
か	宮	柳	星
中	な	こ	は
み	よ	ト	し
つ	わ	ま	も
小	や	や	と
田		屋	や
ま		秋	こ
た		田	め
や		屋	や
や		浅	や
や		右	屋
や		衛	
や		門	
や			





津 高茶屋 雲 新さゝ屋

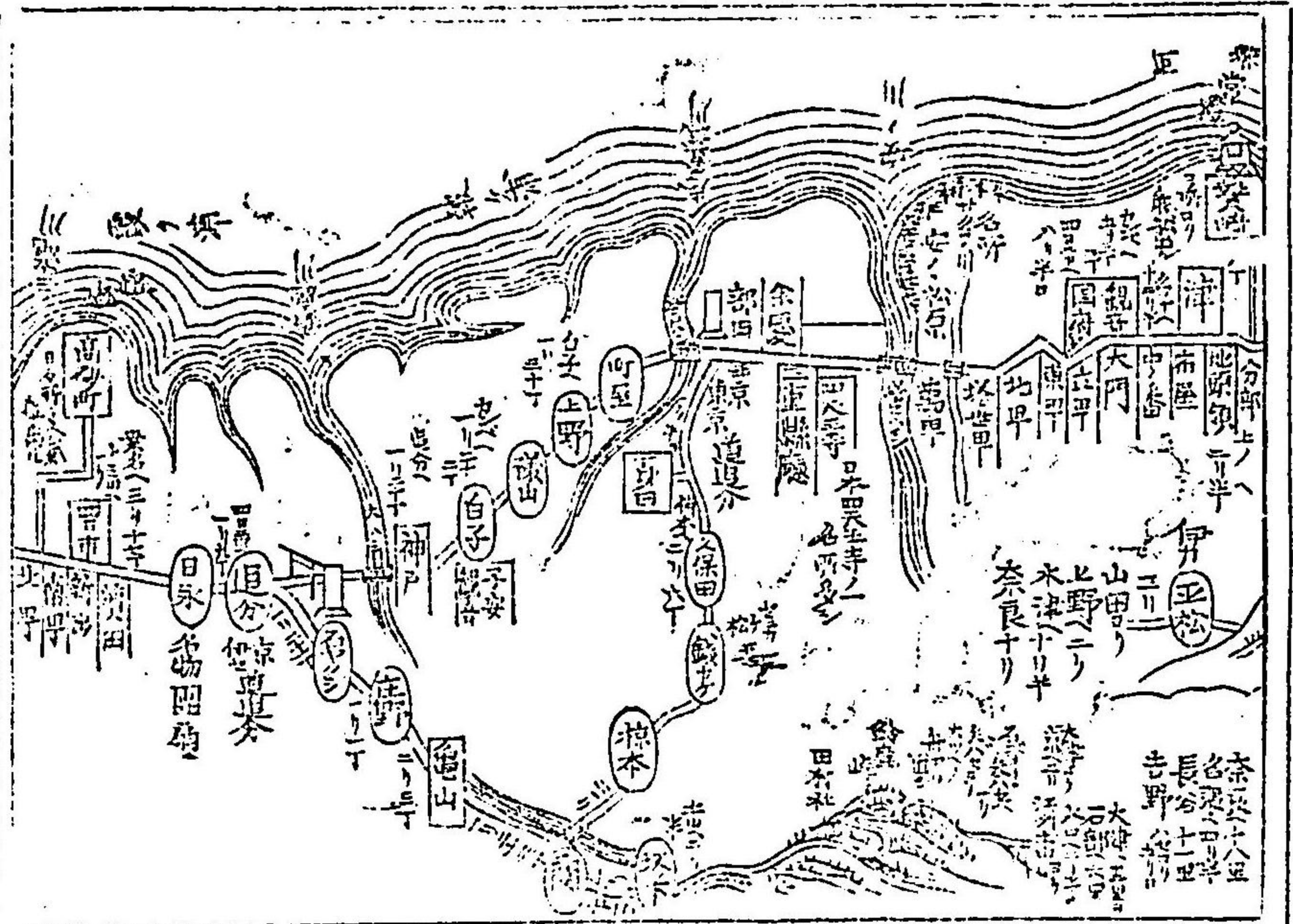
北小松屋 南こまつや 津屋伊三郎 京屋儀三郎 平のや まつざかや つかいや とうかいや 新さゝ屋

大黒屋 もりたや

松坂 小西屋文右衛門

いむらや 鯛屋儀八 はしもと 大和屋與兵衛 米屋甚右衛門 松屋彦右衛門 叶屋 大すかや 六けん 江戸屋 いそべや 小津屋 ほていや 月本





大の龜  
 はの龜  
 へうたんとや  
 むらたんとや  
 若六や  
 かめや  
 魚ためや  
 魚とんや  
 さらとや  
 井づや  
 なべや  
 松坂屋  
 桐屋  
 井づや  
 上野  
 かとや



白子  
 こんろ兵衛  
 神戶  
 三河や庄兵衛  
 内田や三右衛門  
 四日市  
 井筒や源七  
 山田や作兵衛  
 桑名  
 堺や三右衛門

所着船			船賃表		
度會郡神社 安濃津 岩田橋南詰 津極樂町さ か崎	大崎や九右衛門 は と 龜	津ヨリ 日市ヨリ 熱田ヨリ	上等 三拾錢	中等 二拾錢	下等 拾七錢
			三拾錢	二拾錢	拾五錢
			六拾錢	四拾錢	三拾五錢

明治廿年三月十五日版權免許  
 同年五月二十日發兌

編輯人 東京府士族 中村邦太郎  
 三重縣伊勢國安濃郡津  
 西新町廿七番地寄留

出版人 三重縣平民 伊澤專太郎  
 三重縣伊勢國安濃郡  
 伊豫町八番地同居



定價金三錢



025455-000-7

特67-371

参宮みやげ

中村 邦太郎 / 編

M20

ADC-2907

